



なっとくんの

なるほどなっとくニュース

Community Museum「地域の宝・学校の宝」学校を中心とした地域の教育的環境の活用をめざして

※なっとくんの「なるほどなっとくニュース」は、県立山口博物館ホームページでダウンロードすることができます。

小惑星「リュウグウ」サンプルレプリカ

2022.7.1山口博物館で撮影

2020年12月6日に、探査機「はやぶさ2」が、小惑星「リュウグウ」のサンプル(石や砂)が入ったカプセルを地球に送りました。そのサンプルのレプリカを山口博物館で展示しています。



小惑星「リュウグウ」サンプルレプリカ

資料提供：JAXAはやぶさ2プロジェクト
JAXA宇宙科学研究所と夢を創る会
銀河連邦サガミハラ共和国（相模原市）

レプリカとなったサンプルの情報

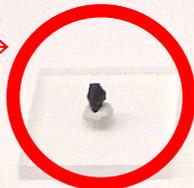
サンプル名	C0002
採取日	2019年7月11日(第2回タッチダウン)
採取場所	小惑星リュウグウの赤道付近、人工クレーター(SCIクレーター、おむすびころりんクレーター)の近く
質量	93.5mg
大きさ	8.648mm



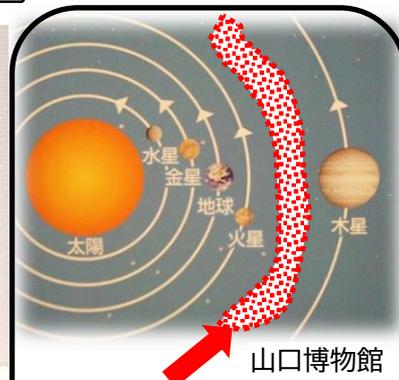
左:実物大

右:10倍サイズ

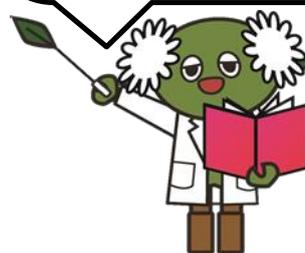
実物大→



10倍サイズ→



小惑星「リュウグウ」は、火星と木星の間の「小惑星帯」とよばれる部分に存在しています。



このサンプルを使って、太陽系が誕生した46億年前にどのような物質が存在し、それが現在の地球にどのように関係しているのかを調べているそうです。

調べてみよう



地球誕生の謎が解き明かされる日も近いかもね。ところで、地球に落下した隕石も、小惑星帯からやってきたものが多いんだよ。山口博物館では、山口県に落下した隕石の実物を展示しています。どこに落下したのか、調べてみよう！